

×整理番号	
×受理年月日	

液化石油ガス設備工事届書

年 月 日

吉川松伏消防組合
管理者 様氏名又は名称及び法人に
あつてはその代表者の氏名
住 所

液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律第38条の3の規定により、次のとおり届出します。

工事に係る供給設備又は消費設備の所在地	
当該設備の所有者又は占有者の氏名又は名称	
当該設備の使用目的	
貯蔵設備の貯蔵能力	
工事の内容	

- (備考) 1 ×印の項は記載しないこと。
2 氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において署名は必ず本人が自署するものとする。

設備工事 (バルク容器) 届書 (別紙 2-1)

1 バルク供給に係る技術上の基準に対応する事項

貯 蔵 能 力		kg (kg × 基)		
規則 19条	項 目	対 応 事 項	添 付 書 類	
1号 (貯蔵能力千キログラム未満)	イ	カップリング用液流出防止装置付き液取入バルブ (①試験合格品 ・ ②大臣認定品)		
	ロ	ガス取出バルブ及びガス放出防止器等 (①試験合格品・②大臣認定品・③その他・④無)		
	ハ	液取出バルブ及びガス放出防止器等 (①試験合格品・②大臣認定品・③その他・④無)		
	ニ	カップリング付き均圧バルブ	有 (カップリング ①試験合格品・②大臣認定品) ・ 無	
	ホ	液 面 計	① 試験合格品・② 大臣認定品・③その他 方式: _____	
	ヘ	過 充 填 防 止 装 置	① 試験合格品・② 大臣認定品・③その他	
	ト	付属機器イ～への保護	プロテクター厚さ _____ mm	
	チ	警 戒 標	表示内容: 液化石油ガス・LP ガス・火気厳禁	施工後写真
	リ	緊急連絡先の表示	表示内容:	
	ヌ	腐食防止措置	1. 錆止め塗装 塗料の種類 _____ 膜厚 _____ μm 2. 上塗り塗装 塗料の種類 _____ 膜厚 _____ μm	
	ル	スカート又はサドル等	① スカート ・ ② サドル ・ ③その他	施工時写真
	ヲ	基 礎	地盤面からの高さ _____ cm	施工時写真
	ワ	車輛が接触しない措置	措置方法:	施工時写真
	カ	安全弁放出管の設置		施工後写真
ヨ	2 m以内の火気をさえぎる措置及び屋外設置	敷地境界線までの距離 _____ m 措置方法:	配置図(火気距離示す) ・構造図・施工後写真	
タ	常に40℃以下に保つ		構造図	

設備工事 (バルク容器) 届書 (別紙 2-2)

2号 貯蔵能力 千三 千キ ロキ グロ ラ グ ム ラ 以 ム 上 未 満	イ	保安距離	用途地域等 (①工業専用地域・②工業団地・③その他の地域) 第1種保安物件までの距離 _____ m 第2種保安物件までの距離 _____ m 敷地境界線までの距離 _____ m 障壁の有無 有 ・ 無	設置場所付近配置図 保安距離を示す図面 (斜角距離を含む。) 貯蔵設備の構造図 (障壁の構造)
	ロ	火気を取り扱う施設 距離及び液化石油ガ スの流動を防止する 措置	火気を取り扱う施設距離 _____ m 敷地境界線までの距離 _____ m 液化石油ガスの流動を防止する措置 _____	耐火性の壁類等の 配置図及び構造図
	ハ	屋根又は遮へい板	材質:	構造図
	ニ	消火設備の設置	消火器の個数 _____ 個 消火器の能力 A - () B - ()	設置場所の位置図
	ホ	規則 19 条 1 号イ～ カまでの基準	(別紙 2-1)	
4号	容器は漏洩がないこと	試験圧力 _____ MPa		
5号	ガス漏れ検知器の設置 常時監視システムと接続	常時監視システム 有 ・ 無 常時監視装置設置場所 住所 _____ 名称 _____	無の場合にあって は、告示に定める要 件に適合する資料	
6号	容器と調整器の間の液状 液化石油ガスの滞留防止	①単段減圧式をプロテクター内・②二段減圧式分 離型の一次側をプロテクター内・③その他	施工後写真	
7号	規則第 18 条第 4～7 号,第 8 号の 2～16 号, 第 18～22 号の基準	(別紙 3)		
8号	供給管の耐圧試験	耐圧試験圧力 貯槽～調整器 _____ MPa 調整器～メータ _____ MPa 一次調整器～二次調整器 _____ MPa		

設備工事 (バルク供給) 届書 (別紙 3)

2 供給状況等

高 圧 部	主な管の材料			
中・ 低 圧 部	露出部	主な管の材料		
	埋設部	主な管の材料	深 さ	m
	ピット	① 有 (図面に明記すること。) ・ ② 無		
供 給 状 況	調 整 器	①自動切替式 (1. 分離型・2. 一体型) ②二段減圧式 (1. 分離型・2. 一体型) ③単段減圧式	能 力	kg/h
	メ ー タ ー	①マイコンⅡ ・ ② S ・ ③ SB ・ ④ その他 () , _____ 号		
	ガス漏れ警報器連動遮断装置	① 有 ・ ② 無		
	対震自動ガス遮断装置	① メーター内臓 ・ ② 感震器連動		
	ガス漏えい検知装置	①有 (1. 流量検知式・2. 圧力検知式・3. 流量検知式圧力監視型) ・②無		
気化装置 (添付書類)	① 有 (形式 _____ , 能力 _____ kg/h ・ ② 無 (認定書の写し)			
消 火 器	能力単位 A- () , B- () 本数 () 本			

3 充てん設備に係る事項

項 目	対 応 事 項	添 付 書 類
充 て ん 事 業 者	名称 _____	
充 て ん 設 備 の 種 類	①規則第 64 条第 1 項に基づく設備 (新 型) ②規則第 64 条第 2 項に基づく設備 (従来型)	
車 輛 登 録 番 号	登録番号 _____	
貯蔵設備の記号及び番号	記号 _____ 番号 _____	
許可番号及び許可年月日	許 可 番 号 _____ 許 可 年 月 日 _____ 年 _____ 月 _____ 日	
車 輛 停 車 位 置	第 1 種保安物件までの距離 _____ m 第 2 種保安物件までの距離 _____ m	

停車位置付近の図面

設備工事 (バルク供給) 届書 (別紙4)

4 設備士等

設備士名		設備士免状番号	県 No.
設備士再講習受講年月日		年 月 日	
ポリエチレン資格者氏名		資格番号	
配管用フレキ管資格者名		資格番号	
施工後の表示	① 有・② 無	施工完了年月日	年 月 日
工事業者連絡先電話番号			
販売事業者名・電話番号	① 有 ()・② 未定		

5 その他の添付書類

1	現地への案内図 (最寄り駅から所在地までが確認できるもの)
2	供給管の配管図
3	施工設備士の免状の写し(再講習受講記録、ポリエチレン管及びフレキ管資格を含む。)
4	気密試験結果 (自記圧力計の記録された用紙の写し) * 中圧部分がある場合は中圧部分の試験結果も必要